



サンドパックの現地実験を実施中

記事

- ◇ 「サンドパック現地見学会」を開催しました！
- ◇ 「第7回石崎浜ビーチクリーン」のご案内

「サンドパック現地見学会」を開催しました！

宮崎海岸では、本誌第30号でお伝えしましたとおり、昨年12月に、宮崎海岸侵食対策検討委員会において、①北からの流入土砂を増やす(養浜※等)、②南への流出土砂を減らす(突堤)、③浜崖※頂部高の低下を防ぐ(埋設護岸)という3つの機能が柱となった「宮崎海岸の侵食対策」が了承されました。

侵食対策のうち③の埋設護岸については、“できるだけコンクリート以外の材料を使う”ことを目指しており、海岸保全施設として新たに開発中の技術である「サンドパック(丈夫な合成繊維に砂をつめた大きな袋)」を用いた護岸の可能性について、現在検討を行っているところです。

この検討に関連し、2月から住吉海岸砂浜(フェニクス自然動物園東)において、国土交通省国土技術政策総合研究所(茨城県つくば市)と民間企業3社(東京、静岡、福井)が技術開発のための現地実験を実施しており、3月10日(土)に一般の方々を対象とした現地見学会を開催しました。

参加した方々から、サンドパックの費用・耐久性、海外での施工事例などについて質問があり、国土交通省から、コンクリート構造物より安いけど耐久性は劣る、オーストラリアや地中海等で実績があるなどの回答を行いました。

- ※養浜: 砂浜の安定や回復のため、砂浜や海に土砂を人工的に供給すること
- ※浜崖: 砂丘が波で削られてできる崖



現地見学会には約50人の参加がありました

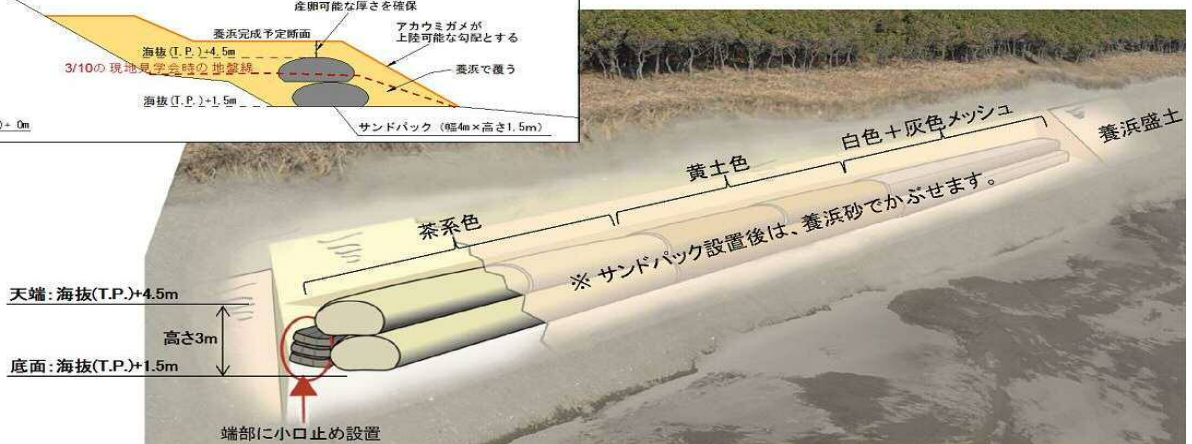
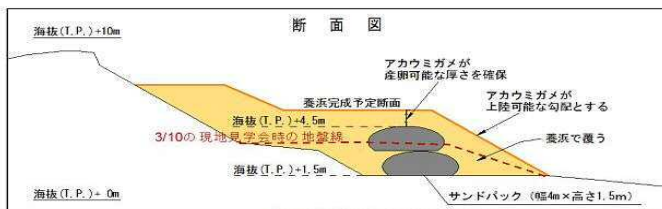


サンドパックについて質問する参加者

サンドパックの現地実験の概要

□ 現地実験の目的およびスケジュール(予定)

- ・施工性の確認(平成23年度中, 施工時)
- ・越波模擬実験により、越波時のサンドパック背後の土砂流出の有無を確認(平成23年度中, 施工後)
- ・越波模擬実験後は、サンドパックの表面を養浜で覆う。(平成23年度中)
- ・高波来襲時のサンドパックの安定性及び背後の土砂流出の有無を確認(平成24年度～)
- ・表面の養浜が流出してサンドパックが露出した場合の海岸利用者に対する安全性等を確認(平成24年度～)



全体イメージ

「第7回 石崎浜ビーチクリーン」のご案内

石崎浜の利用マナー向上をめざして活動が続いている「宮崎の海岸をみんなで美しくする会(以下、美しくする会)」では、アカウミガメの産卵期を前に、石崎浜ビーチクリーンを以下の日程で開催します。

どうぞみなさまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。一人でも多くの方のご協力を心よりお待ちしております。今年も、美しい砂浜でアカウミガメを迎えましょう。

○日時:平成24年5月12日(土) 8:00～(1時間半程度)

○場所:石崎浜(石崎川河口南側の海岸)

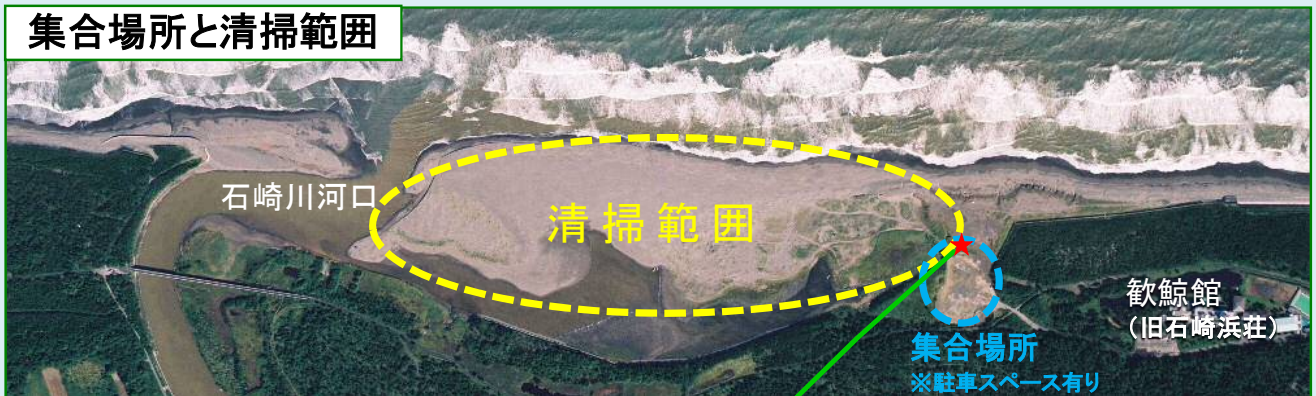
※軍手等は持参ください。ゴミ袋は主催者にて準備します。

※荒天時は開催を見合わせる場合があります。(当日連絡先:080-1531-6806 [中村])

※事前の参加申込みの必要はありません。当日、時間までに現地にお集まりください。

○問い合わせ先:海岸よろず相談所(連絡先は下に記載しています。)

集合場所と清掃範囲



みんなで力をあわせて、石崎浜を美しくしましょう!

美しくする会では、ボランティア協力者も募集中です。主な活動は、「月1回程度の会合」「石崎浜への車の乗り入れ状況調査」「石崎浜ビーチクリーン」です。美しくする会ボランティアへの参加申込み、お問い合わせは、「海岸よろず相談所(連絡先は下に記載)」までお願いいたします。

★集合場所の目印は、この看板です↓



※お車の場合は、乗り合わせでお越しください。ご協力をお願い申し上げます。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL:0985-62-7050/FAX:0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方事務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報(宮崎海岸Publication)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

